

空気輸送装置（サイクロン方式）

空気輸送装置とは……輸送元と輸送先をホースや金属配管で接続し、その内部を流れる空気により、粉粒体を輸送する技術です。

空気輸送装置の利点……以下のような利点があり、利用が拡大しています。



- (1) 機械的な作動部分が少ない。
- (2) 装置を自動化し易い。
- (3) 管路の制約が少ない。
- (4) 装置の空間が少なく済む。
- (5) 装置が密閉系となり、粉塵等の飛散を防げる。
- (6) 低速で輸送することにより、管の摩耗や粒体の破碎を防止できる。

これらの事により、粉粒体の輸送に関して、

- ①自動化、
- ②省力化、
- ③クリーン化

に寄与できるといえます。

粉体のハンドリングは、その性状からどうしても敬遠されがちですが、供給装置・排出装置・固／気分離装置等も含めた空気輸送装置を有効に活用することにより、快適な環境作りに寄与できます。

弊社搬送実績：ピーナッツ・パフ・クランチ等

能力：毎秒 1.5ℓ～2ℓ



制御盤及び輸送ホッパー



サイクロンホッパー

オプションのアーキュレータ（定量供給装置）やオープンミキサーなどを利用することにより、製品の安定供給や他原料との混合など、お客様の幅広いニーズにお答えいたします。

中村自働機械株式会社